

ファシリテーターからの メッセージ

ファシリテーターとして応援メッセージをお寄せいただいた皆さんは、FCP の活動の中で、研究活動やセミナーなどの場のコーディネート、意見交換の取りまとめなどを担っていただいた方々です。

FCP の理念を深くご理解いただき、様々な参加者の「協働」の具体化をサポートしていらっしゃる皆さんのメッセージを是非ご覧下さい。

株式会社アール・ピー・アイ

代表取締役

長澤 博英

株式会社アール・ピー・アイ

執行役員

大島 肇

株式会社アール・ピー・アイ

執行役員

木佐貫 正博

青森中央学院大学

経営法学部

教授

塩谷 未知

有限会社唐澤事務所

代表取締役

唐沢 耕

株式会社鶏卵肉情報センター

代表取締役社長

杉浦 嘉彦

株式会社スコラ・コンサルト

プロセスデザイナー & 行政経営デザイナー

元吉 由紀子

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

製品安全・環境事業部 製品安全マネジメント

第2グループ 主任研究員

浅海 充正

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

製品安全・環境事業部 製品安全マネジメント

第2グループ グループリーダー

宇田川 将生

東京農業大学農山村再生支援センター

研究員

中山 幹生

株式会社4CYCLE

代表取締役

田井中 慎

株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所

代表取締役社長

高橋 義則

長澤 博英氏からのメッセージ



株式会社アール・ピー・アイ

代表取締役

長澤 博英

(ながさわ ひろえい)

この10年間でFCPは食品関連事業者等を中心に深く浸透してきました。これからも「FCPが描いた20XX年の姿」の実現に向けて、消費者、地域の隅々にまでFCPを普及させる取り組みを地域活性の現場から実行していきます。

【専門分野】

○地域活性化に関わる分野

○技術士(都市及び地方計画)

○H21年度FCP事務局コンソーシアムとしてプロジェクト全体をコーディネート

大島 肇氏からのメッセージ



株式会社アール・ピー・アイ

執行役員

大島 肇

(おおしま はじめ)

6次化が進んでいたり、地域の食品が輸出されたり、最近、FCPの重要性がますます高まっていると思います。皆でFCPを盛り上げていきましょう。

【専門分野】

○地域活性化に関わる分野

○技術士(水産部門)

○H21年度FCP事務局コンソーシアムとして、分科会、地域ランチなどの運営支援を行った

木佐 貫 正博氏からのメッセージ



株式会社アール・ピー・アイ

執行役員

木佐 貫 正博

(きさぬき まさひろ)

FCPの代表的なツールである「商談会シート」などは、単にスペックを記載しただけではなく、食品事業者の「食」に対する思い伝える、とても重要なものだと考えています。

FCPにより、良いものを消費者に届けようと懸命に取り組む食品事業者が広く認知され、持続・発展できることをお手伝いできればと思います。

【専門分野】

○中小企業診断士

○FCPを活用した地域振興の促進

塩谷 未知氏からのメッセージ



青森中央学院大学

経営法学部

教授

塩谷 未知

(しおや みち)

商品・サービス(モノ／コト)だけでなく、それをつくる人(ココロ)や仕組(シクミ)をFCPによって見えるようにすることで、ビジネスの効率化と拡大が進みます。また、定期的に「協働の着眼点」という鏡をすることで、企業体質は強化され、また、食の信頼向上が進みます。まず、商談会シートの作成から始めましょう。

【専門分野】

・「協働の着眼点」作成作業グループでのSCM分科会およびアセスメント研究会ファシリテーター、現在は岩手 brunch のファシリテーター

・「協働の着眼点」を活用した経営戦略作成

・FCP 全般

唐沢 耕氏からのメッセージ



有限会社唐澤事務所

代表取締役

唐沢 耕

(からさわ こう)

FCP を育て上げてくれた参加事業者の方々の熱意と情熱を、一人でも多くの事業者に伝えていきたいと思います。FCP の掲げる「協働の着眼点」というキーワードが、家庭での会話に普通にのぼる日が来ることを期待しています。

【専門分野】

主に、食と健康に関する編集・広告等の制作、アドバイス。

FCP ではHP 制作、コンセプトブック「食の信頼はこう創る」、協働の着眼点入門マニュアル「ベーシック16」の作成等、『FCP 活動の見える化、FCP に参加したくなる化』のお手伝い。

杉浦 嘉彦氏からのメッセージ



株式会社鶏卵肉情報センター

代表取締役社長

杉浦 嘉彦

(すぎaura よしひこ)

FCP の活動は参加する皆様一人ひとりが主役。「協働の着眼点」作成段階からファシリテーターとして関与することができ、食品等事業者自身がコンセンサスを作り上げるお手伝いをさせていただきました。食への信頼はまず自らを“見える化”することから始まります。現在は FCP の枠を超えてグローバルな食品安全マネジメントの支援を国、自治体や民間を問わず、農場、工場、流通(国内・輸出入)、厨房とフードチェーンのさまざまな分野で展開させていただいております。

【専門分野】

資格等: 食品安全委員会リスクコミュニケーター、国際 HACCP 同盟リードインストラクター、HACCP 上級コーディネーター、HACCP トレーナーオプトレーナー、FSPCA 認定 FDA 予防管理有資格者 PCQI リードインストラクター、米国食品安全強化法米国食品営業施設食品衛生管理資格者 ほか

役職等: FCP ファシリテーター(衛生管理、アセスメント、工場監査、商品情報等)、日本 HACCP トレーニングセンター専務理事、フードサニテーションパートナー会理事、NPO 法人日本食品安全検証機構常務理事、一般社団法人日本フードラボ&トレーニング協会理事、農林水産省農場 HACCP 認証基準原案作成メンバー、月刊 HACCP 発行人

元吉 由紀子氏からのメッセージ



株式会社スコラ・コンサルト

プロセスデザイナー & 行政経営デザイナー

元吉 由紀子

(もとよし ゆきこ)

立場・肩書きを越えた対話の場では、業種業態に関わらずすべての人が一消費者、一生活者として語り合い、何が大切かの本質を共有することができます。FCPのネットワークでは、この場で築かれた関係から、信頼を高める商品やサービスのプロセスがいくつも生み出されています。こうあったらいいなというビジョンや知恵をぜひこれから一緒に実現させていきましょう。

【専門分野】

○組織風土改革

○消費者視点による部署間やステ

ークホルダーとの対話の場づくり、関係構築、ビジネスプロセスの改善

FCPでは 2008 年戦略検討委員、2009 年企業行動の情報発信研究会：失敗から学ぶ情報発信のあり方分科会、2013 年～14 年つながる会議等におけるファシリテーター

浅海 充正氏からのメッセージ



東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
製品安全・環境事業部 製品安全マネジメント
第2グループ 主任研究員

浅海 充正

(あさみ かつまさ)

食品事業者の取組が消費者の信頼向上に繋がるような情報発信、消費者と食品事業者の間の絆づくりのためのお手伝いをさせていただけると幸いです。

【専門分野】

・リスクマネジメント、マーケティング、プロモーションに関わる分野

・H20、21 年度 FCP 事務局コンソーシアムとしてプロジェクト全体をコーディネート、主に企業行動の情報発信系の研究会の運営等を実施。

宇田川 将生氏からのメッセージ



東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
製品安全・環境事業部 製品安全マネジメント
第2グループ グループリーダー

宇田川 将生

(うだがわ まさお)

食の信頼向上のために食品事業者の皆様が行っている様々な取組を、FCPを通じて消費者の皆様に伝えるお手伝いをしていきます！

【専門分野】

- ・製品安全にかかわるリスクマネジメント全般に関わる分野
- ・H20、21 年度FCP事務局コンソーシアムとしてプロジェクト全体をコーディネート

中山 幹生氏からのメッセージ



東京農業大学農山村再生支援センター

研究員

中山 幹生

(なかやま みきお)

ネットワーク参加企業の皆さんと活動した2年間の準備期間を経て、いろいろな活動支援ツールや人材育成等のプログラムが生まれてきました。「協働の着眼点」をはじめとする、これらの「宝もの」を活用して、FCPをもっと全国各地の「地域」で広めて行きたいです。

【専門分野】

- ・FCP 地域活性化研究会ファシリテーター
- ・地域ランチでの活動テーマやプログラム企画及びそれらの進行に関する助言
- ・「協働の着眼点」を活用した「食の信頼」見える化ツアーの企画、進行に関する助言

田井中 慎氏からのメッセージ



株式会社4CYCLE

代表取締役

田井中 慎

(たいなか しん)

「ただ食べる」から「語り合いながら食べる」へ。

作り手も、売り手も、買い手も。皆が語ることで、より安心で、より楽しい食が生まれます。「対話の場づくり」を通じて、FCP の推進に協力出来れば、と考えています。よろしくお願いします。

【専門分野】

企業行動における情報発信

2008 年度、2009 年度の 2 年間、情報発信系の研究会のファシリテーターをさせていただきました。

高橋 義則氏からのメッセージ



株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所

代表取締役社長

高橋 義則

(たかはし よしのり)

業種・業態を超えた食関連産業の「協働」によって、フードチェーンの活性化、新たな市場開発が進むと確信しています。

【専門分野】

パブリック・コミュニケーション分野の各種企画・実施

ステークホルダー・ダイアログ等の企画・実施